

# 事務局 基本方針

事務局長 金屋 佑紀

現在、鳥栖青年会議所は会員の減少傾向が続く中で、経験豊かな会員も減少するとともに、会員一人ひとりに対し求められる担いが増え、マンパワーが必要な運動やSNSを使った情報発信が容易ではない状況にあると言えます。そこで、経験値の違う会員同士が意見を交わして信頼関係を築き、会員が地域のリーダーとなるべく一丸となってスキルアップに取り組むことで、最大限のパフォーマンスを発揮する組織の構築が必要となります。

まずは、健全な組織を構築するために、明瞭な予算の立案と決算を行うことで、会員に資金使途への理解を深めます。そして、日々の運動や活動に奮起して臨むために、結束力を高めるセレモニーを実施し、積極的な例会事業への参加に繋がります。さらに、一体感のある組織づくりを図るために、厳格な総会の運営を行い、組織の方向性を統一し活動の推進力を高めます。また、地域に存在感を示す人財になるために、例会事業を通してリーダーシップを磨くことで、JAYCEEとして能動的にまちづくりに取り組む意識を高めます。そして、地域にとどまらず日本そして世界へ飛び立つ青年経済人を輩出するために、日本青年会議所の窓口業務を行うことで、スケールメリットを活かした活動へと繋がります。さらに、会員の自己成長へ繋げるために、各種大会や様々な事業を伝え、会員の積極的な参加を促すことで、様々な学びを得ることができる大会を通して会員の見識を広めます。また、より多くの魅力ある人財を集め、運動の輪を拡大するために、ホームページを刷新しSNSによる情報発信を行うことで、会員拡大を視野に入れた知名度向上を図ります。

我々は将来に希望を示す地域のリーダーとして、まちづくりやひとづくりの意義と目的に誇りを持ち、会員全員がお互いの個性を尊重し合い、様々な課題の解決に向けて一丸となって取り組み、発信力と影響力を兼ね備えた明るい未来を創造する組織を目指します。

## <事業計画>

1. 厳格な総会の運営
2. 日々の運動・活動を奮起する例会セレモニーの運営
3. リーダーシップを育成する例会事業の実施
4. 理事会の開催
5. 予算の立案, 決算
6. 日本青年会議所の窓口業務
7. 各種大会, 事業等の案内
8. 各種大会への参加
9. 広報、ホームページ等の管理
10. 会員拡大の実施（全員）